

令和2年度 クラフトパーク入館者数調(実数)

	第1期			第2期			第3期			第4期			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
創作教室受講者	16	0	0	3,313	2,651	2,357	2,580	3,785	2,724	2,530	3,363	2,798	26,117
貸工房利用者	0	0	0	0	0	3	5	7	13	16	25	17	86
自由創作教室受講者	0	0	0	145	111	109	145	163	141	118	150	156	1,238
1日体験受講者	0	0	0	129	511	160	68	146	66	58	158	101	1,397
													0
													0
													0
													0
													0
展示室見学者数	0	0	0	0	0	72	915	526	811	979	843	785	4,931
貸ホール利用者数	0	0	0	0	0	45	311	160	0	0	0	325	841
(貸ホール利用件数)	0	0	0	0	0	1	6	5	0	0	0	6	18
団 体 数	0	0	0	1	0	2	7	8	0	1	0	6	25
(体験実施者)	0	0	0	28	0	13	350	210	0	20	0	325	946
(館内見学者数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月別利用者計	16	0	0	3,615	3,273	2,687	3,459	4,471	2,944	2,742	3,696	3,722	30,625
期別利用者計	16			9,575			10,874			10,160			30,625

その他入館者	251	0	649	1,429	1,558	1,480	2,292	1,736	651	833	639	949	12,467
期別入館者数	267	0	649	5,044	4,831	4,167	5,751	6,207	3,595	3,575	4,335	4,671	43,092
入館者総計	916		14,042			15,553			12,581			43,092	

実施事業・自主事業

1. 創作教室 -P7～9 参照-

市民がものを創るよろこびに触れ、クラフトの各分野の技能を習得できる場として、創作教室を開設した
9 工房・9 教室で基礎・本科・専科クラスを開催し、陶芸については古陶クラスを設けた。

※緊急事態宣言により臨時休館のため 1 期(4 月～6 月)休講

1. 開設講座

教室名	定員(人)	教室名	定員(人)
吹きガラス	8	染色	14
キルンワーク	10	織物	12
バーナーワーク	12	木工	12～14
ステンドグラス	12	金工	12～15
陶芸	24		

2. 開設時間

(午前の部) 9:30～12:30

(午後の部) 13:30～16:30

3. プログラム

週 1 回 3 時間、3 ヶ月 10 回を 1 クールとし、最初の 1 クールで基礎クラスを修了した後、本科から専科へと上の段階に進むことを基本とする。

・基礎クラス(入門・初級)

初心者を対象に、分かりやすく基本となる技能や工法を習得しその分野について親しみをもち、理解を深めることを目的とした。

・本科クラス(継続)

各自の創造力、造形力、技能の高度化をめざし、じっくりと作品づくりを行った。

・専科クラス

各自のテーマに沿って創造的な作品をつくり、必要に応じて講師からより高度な技法を指導する事を目的とした。

4. 指導員および講師

各教室には常勤指導員 1 名を配置し、それぞれの分野で専門的力量をもち、かつ受講生から信頼を得る人材を中心に講座を運営した。講師は長年の経験と専門家としての見識をもち、より高度な技法を身につけた人材を配置した。

基礎から本科までは指導員を中心に指導し、本科から専科は講師を中心に指導にあたった。

5. 受講生の募集

第1期(4～6月)、第2期(7～9月)、第3期(10～12月)、第4期(1～3月)に分けて、受講生の募集を行った。

6. 受講料(1期あたり)

各教室(織物は×2)※吹きガラス・陶芸古陶のみ受講料が異なります。

基礎クラス 27,000円 本科クラス 33,000円 専科クラス 39,000円

吹きガラス(基礎クラス 42,000円(第3・4期のみ 37,000円) 本科クラス 48,000円)

陶芸古陶クラス 35,000円

2. 自由創作教室 -P10参照-

創作教室ではカバーしきれないクラフトのさまざまな分野について、大阪らしさやクラフトパークのカラーが感じられる内容の教室を開催した。

<第1期> ※緊急事態宣言により休講

サンドブラスト	全6回・10回 4月～6月 毎週木曜 9:30～12:30／13:30～16:30
切子ガラス	全10回 4月～6月 毎週月曜 10:00～12:30／14:00～16:30
七宝クラフト	全6回 4月～6月 隔週月曜 10:00～12:00／13:30～15:30
トールペイント (自由制作クラス)	全6回 4月～6月 隔週金曜 10:00～12:30 (カリキュラムクラス) 全6回 4月～6月 隔週金曜 10:00～12:30
糸紡ぎ	全5回 4月～6月 隔週日曜 10:00～16:00

<第2期>

サンドブラスト	全6回・10回 7月～9月 毎週木曜 9:30～12:30／13:30～16:30
切子ガラス	全10回 7月～9月 毎週月曜 10:00～12:30／14:00～16:30
七宝クラフト	全6回 7月～9月 隔週月曜 10:00～12:00／13:30～15:30
糸紡ぎ	全5回 7月～9月 隔週日曜 10:00～16:00

＜第3期＞

サンドブラスト	全 6 回・10 回 10 月～12 月 毎週木曜 9:30～12:30／13:30～16:30
切子ガラス	全 10 回 10 月～12 月 毎週月曜 10:00～12:30／14:00～16:30
七宝クラフト	全 6 回 10 月～12 月 隔週月曜 10:00～12:00／13:30～15:30
トールペイント（自由制作クラス）	全 6 回 9 月～12 月 隔週金曜 10:00～12:30 （カリキュラムクラス）全 6 回 9 月～12 月 隔週金曜 10:00～12:30
糸紡ぎ	全 5 回 10 月～12 月 隔週日曜 10:00～16:00

＜第4期＞

サンドブラスト	全 6 回・10 回 1 月～3 月 毎週木曜 9:30～12:30／13:30～16:30
切子ガラス	全 10 回 1 月～3 月 毎週月曜 10:00～12:30／14:00～16:30
七宝クラフト	全 6 回 1 月～3 月 隔週月曜 10:00～12:00／13:30～15:30
トールペイント（自由制作クラス）	全 6 回 1 月～3 月 隔週金曜 10:00～12:30 （カリキュラムクラス）全 6 回 1 月～3 月 隔週金曜 10:00～12:30
糸紡ぎ	全 5 回 1 月～3 月 隔週日曜 10:00～16:00

3. 体験教室 -P11 参照-

市民に親しみやすい季節感を反映させた作品づくりをめざし、春（中止）・ゴールデンウィーク（中止）・夏休み・秋・クリスマス限定・冬に制作するアイテムを入れ替えて年間を通して開催した。

1. 体験コース

・サンドブラスト ・キルンワーク ・バーナーワーク ・ステンドグラス
・吹きガラス ・陶芸 ・染色 ・織物 ・木工 ・金工

2. 開催時間

14:00～16:30

4. 体験入学-P12 参照-

創作教室への受講を検討されている方を対象に、講座内容や教室の雰囲気を知っていただくため、受講生募集期間中に開催した。

開催日

212 期募集期間 令和 2 年 4 月 29 日(水・祝) 緊急事態宣言による休館で中止

213 期募集期間 令和 2 年 8 月 22 日(土)

214 期募集期間 令和 2 年 11 月 3 日(火・祝)

221 期募集期間 令和 3 年 2 月 23 日(火・祝)

5. 貸展示室・貸ホール事業-P13～14 参照-

展示室では、受講生作品展・講師・指導員作品展、企画展などの主催展示、個展・グループ展会場として一般への貸展示を実施した。また、クラフトホールでは、団体体験など主催事業の会場として使用し、一般への貸ホールも行った。

6. 広報の充実-P15～16 参照-

各種メディアでの広報・ホームページにおける情報発信

訪問者数:55,044 件 ページ総アクセス数:276,859 件(年間)

各種 SNS(「Facebook」・「Instagram」)での情報発信

Facebook:「いいね！」件数:2,121 件

7. 団体体験・見学-P17 参照-

クラフトに興味や関心を持っていただくため、学校各種団体やグループ等 20 名以上の団体を対象に簡単な陶芸やサンドブラストなどの団体体験と、工房の様子を見学できる団体見学を実施した。

8. 特別体験教室-P18 参照-

特別体験教室では、受講生だけでなく市民も幅広い方々に、通常の体験教室では開催していない特別な技法を限定の日に体験できる教室を開催した。

9. 市民のクラフト文化の向上・普及-P19～22 参照-

1. 「クラフトパークフェスタ 2020」の開催

開催日: 令和 2 年 10 月 18 日(日)

内容

- ◎館内ツアー「クラフトパークってどんなところ？」
- ◎「平野区伝統工芸プロジェクト」パネル展
- ◎永年受講者表彰「ありがとうの思いをこめて・・・」
- ◎クラフトパークフェスタ 2020 企画展示
- ◎体験教室: 吹きガラス・キルンワーク・バーナーワーク・ステンドグラス・陶芸・染色・織物・木工・金工(事前申込制)
- ◎Made by craftpark (ショップコーナー)
- ◎住吉・平野地域ブランド(H2O)の出店
- ◎フェスタ限定! 飲食ブース

2. こどもクラフト体験教室

開催予定日: 令和 2 年 5 月 5 日(火・祝) 緊急事態宣言による休館で中止

3. 海の日こども体験教室

開催予定日: 令和 2 年 7 月 23 日(月・祝) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

10. 地域等との交流事業

インターシップ・中学生職場体験の受入れ

新型コロナウイルス感染症の影響でご希望ございませんでした。

11. 出前講座・出張体験等

クラフトパークの企画や指導員を活用し、例年、施設外で出前講座や出前体験を実施しているが、本年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、リモートによるワークショップを実施しました。

12. 新たな取り組み-P23～27 参照-

1. オリジナルマスクの制作・販売
2. アマビエグッズの制作・販売
3. 9 工房アマビエ制作・展示
4. 自動手指消毒器「お手だワン」大阪大学松村直宏教授「仕掛学」との連携制作
5. ナニワ区民祭り「ON 祭」への参加事業
6. 共催パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 特別体験
「型彫り技法でつくる LED のあかり」
7. クラフトパークで学ぶ！楽しむ！ものづくり体験
大阪市の小中学校を対象に「体験教室」「館内ツアー」「グループワーク」で構成した体験学習を企画し、
本物のものづくりを通して学びを提供しました。
本格体験プラン(3,000 円)大阪市内小・中学校 :6 校 参加人数:407 名
プチ体験プラン(1,300 円)大阪市内小学校 :2 校 参加人数:117 名

令和2年度 大阪市立クラフトパーク管理運営業務にかかる
収支報告について

標題について、次のとおり報告いたします。

(単位:円)

項 目		金 額	備 考
収入金額		182,035,329	
	利用料金収入	109,783,688	
	自主事業収入	20,622,620	
	管理代行料	51,629,021	
支出金額		182,035,329	
	人件費	61,496,842	
	事務費	3,711,462	
	管理費	24,262,699	
	光熱水費	14,388,357	
	事業費	63,080,050	
	その他経費	15,095,919	
収支差額		0	

令和2年度 大阪市立クラフトパーク収入報告書

(単位:円)

月	受講料	使 用 料				駐車場	ショップ	自販機 手数料	合 計
		貸工房	貸展示室	貸ホール	小 計				
4	29,815,600	36,000			36,000	13,700	47,500	43,044	29,955,844
5	143,000	0	0	0	0	7,100	0	4,183	154,283
6	-1,083,900	32,400	0	0	32,400	13,000	200,930	1,131	-836,439
7	4,104,700	72,000	0	0	72,000	265,500	192,082	109,580	4,743,862
8	1,959,700	12,000	0	0	12,000	291,400	103,430	32,957	2,399,487
9	28,730,400	18,000	0	0	18,000	233,300	47,121	57,862	29,086,683
10	5,740,300	32,000	0	39,000	71,000	203,460	34,030	40,575	6,089,365
11	1,820,500	45,000	0	32,000	77,000	302,000	57,492	31,154	2,288,146
12	27,131,400	84,000	0	0	84,000	247,600	58,864	57,144	27,579,008
1	4,913,500	75,000	0	0	75,000	146,400	15,190	41,467	5,191,557
2	1,508,600	144,000	0	0	144,000	256,600	52,172	24,701	1,986,073
3	382,600	100,000	38,000	10,000	148,000	341,500	94,750	178,969	1,145,819
計	105,166,400	650,400	38,000	81,000	769,400	2,321,560	903,561	622,767	109,783,688

令和2年度 大阪市立クラフトパーク 支出報告書

(単位:円)

項 目	金 額
人件費	61,496,842
事務費	3,711,462
管理費	24,262,699
光熱水費	14,388,357
事業費	63,080,050
その他経費	15,095,919
合 計	182,035,329

◆一般財団法人大阪教育文化振興財団主催

研修名	目的	実施日	備考
新規採用者研修	財団職員としての心構え、業務に必要な知識を学ぶ。	4月～7月	計8日間
正職員2年目研修	1年目の振り返りを行い、2年目の目標設定を行う。	4月27日(月)	
令和2年度正職員研修「業務とスキル」～施設の運営業務～	財団の業務を体系的に学び、職員として身に着けるべきスキルについて考えることを目的として実施。	10月14日(水)	
令和2年度正職員研修「業務とスキル」～財団の運営業務～	財団の業務を体系的に学び、職員として身に着けるべきスキルについて考えることを目的として実施。	11月25日(水)	
令和2年度正職員研修「業務とスキル」～企画運営業務～	財団の業務を体系的に学び、職員として身に着けるべきスキルについて考えることを目的として実施。	2月3日(月)	
普通救命講習	様々な市民サービスを提供している業務に携わる財団職員として、近年導入が増えてきているAEDの使い方や心肺蘇生法など緊急に救命に関わる状況が発生した際に対応するため「普通救命講習」等の幅広い知識を習得することにより、職員一人ひとりが市民サービスにおいて安心できる環境を提供できるように知識を深めることを目的として実施。	8月6日(木)	
職員人権問題研修①	財団職員として、人権問題についての認識を深める。	10月12日(月)	総合生涯学習センター
職員人権問題研修②	財団職員として、人権問題についての認識を深める。	2月5日(金)～ 2月19日(金)	動画研修
個人情報保護教育テスト	財団全職員(臨時職員含む)に、プライバシーマークの資格取得事業者として、個人情報保護の重要性や社会的役割について理解させることを目的として実施。	5月～9月	
ビジネススキル研修	ビジネスマナーや仕事の進め方等、日々の業務に活かせるよう、ビジネススキルの習得を目的として実施。 『「基本スキル」ビジネスマナー研修1＜心配り・身だしなみ・言葉づかい編＞＜名刺交換・おじぎ・電話応対編＞』・『「ボジティブ・リスニング」・「タイムマネジメント」・「ロジカル・シンキング」・「『体感型』報運相研修1＜仕事の受け方編＞＜報告・相談編＞』・「仕事の進め方の基本」・「ビジネス・ライティング」・「『体感型』チームビルディング研修」等	4月～2月	
管理職研修	運営を担うために必要な知識を習得し、職場でリーダーシップを最大限発揮でき、それぞれ職場のチーム力を結束させることを目的として実施。 『「管理職のための人事評価の基本＜心構えと評価編＞＜フィードバック面談編＞』・「部下を持つ管理職のためのコミュニケーション」・「管理職のための労務管理セミナー＜メンタルヘルスの基礎知識編＞」等	4月～2月	
業務管理研修	標準化の進め方やマニュアル作成等、日々の業務に活かせるよう、業務の更なる効率化を図ることを目的として実施。 『「標準化の進め方の基本」・「契約書の見方・作り方の基本」・「マニュアル作成の基本＜作成する際の考え方＞』・「【基礎】経理実務」・「伝わるスライド作成術」等	4月～2月	

◆大阪府・大阪府・その他専門機関主催

- ・大阪府教育委員会主催の「生涯学習専門講座」にも積極的に参加。
- ・関係職員学習会「ヤングケアラー（家族のケアを担う子ども）～学習困難の背景と支援を考える～」へ参加。
- ・関係職員学習会「学校と福祉をつなぐ～『チーム学校』の可能性～」へ参加。
- ・大阪市人権啓発・相談センター主催の人権啓発スキルアップ講座へ参加。
- ・公共職業安定所主催の企業トップクラス研修会へ参加。
- ・公益法人協会主催のセミナーへ参加。

令和2年度 イオンデジライト 研修等実施状況一覧

◆イオンデジライト株式会社、イオンデジライトアカデミー株式会社主催

研修名	目的	実施日	備考
ヘルメット着用・性能・法令について	ヘルメット未着用による事故が多く、着用の徹底を図るべく、ヘルメットの性能や法令について学び、着用意識を高める	6/27	
新型コロナウイルス教育 Vol1	新型コロナウイルスに関して、従業員一人一人が正しい知識を持ち感染予防を行い、業務にあたる。	8/1	
2020 年度 ISO ハンドブック教育	ISO基礎知識(方針・目標)、ISOマネジメントシステムの要求事項に適合する重要性、ISO統合(品質・環境)マニュアルに定める事項を確実に、有効性にたいする自らの貢献を教育する。	8/1	
契約書締結	契約書の種類、必要書類、内容(期間、締日、支払方法等)、契約条文の有無等、契約書の基礎知識を理解する。	8/1	
情報セキュリティ教育	情報システムの危険性や情報セキュリティに関する基本知識、対策の必要性を理解することで、①機密情報の漏えい ②ウイルスの感染 ③システムの停止のリスク低下を図る。	9/15	
新型コロナウイルス感染対策	新型コロナウイルス感染対策としての空調設備を中心とした設備の運用について、知識を高め設備の維持管理を行う。	9/26	
新型コロナウイルス教育 Vol2	新型コロナウイルスの基礎知識を持ち、同居家族からの感染防止を図る。 理解度テストにより理解度を測る。	9/30	
2020年度「個人情報保護教育」	個人情報情報を適切に取り扱うために、個人情報情報の取扱いに関する事故の影響と、事故の傾向をケーススタディによる学習を行う。	10/26	
Teachmeの内容と活用について	社内マニュアルシステムから、各現場への落とし込みを行い、品質維持・向上を図る。	10/31	
新型コロナウイルス教育 Vol3	いままでの感染防止対策の最も重要な事項のまとめとして視聴することで、対策の要点をあらためて確認、理解、納得し、従業員全員で感染防止対策を実施、継続する。	11/30	

一般財団法人大阪教育文化振興財団 障がい者雇用状況

1. 障がい者の雇用状況(令和3年3月31日現在)

常 用 労働者数 (短時間含む)	算 定 労働者数	障 が い 者 数					法定雇用 障がい者数	不足数	雇用率
		短時間労働者を除く		短時間労働者		合 計			
		(イ)重度	(ロ)重度以外	(ハ)重度	(ニ)重度以外	(イ)×2+(ロ)+(ハ)+(ニ)×0.5			
334.5	253.5	3名	0名	1名	1名	7.5名	6名	0名	2.96%

2. 令和2年度の障がい者の採用状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

採用時期	人 数	職 種	事 業 場

3. 令和3年度以降の障がい者雇用計画

採用時期	人 数	職 種	事 業 場
未定			

4. 障がい者雇用計画実現に向けての取り組み等

(1)新規雇用のための取り組み等

- ・職員に人権研修を実施する。

(2)雇用中障がい者の継続雇用のための取り組み

- ・随時、面談を行い、職場環境の改善を検討する。
- ・OJTによる業務理解の促進と業務遂行力の向上をはかる。
- ・通院への配慮および、健康状態に応じた弾力的な勤務の運用を行う。

イオンディライト株式会社 障がい者雇用状況

1. 障害者の雇用状況(令和2年3月31日現在)

常 用 労働者数 (短時間含む)	算 定 労働者数	障 害 者 数					法定雇用 障害者数	不足数	雇用率
		短時間労働者を除く		短時間労働者		合 計			
		(イ)重度	(ロ)重度以外	(ハ)重度	(ニ)重度以外	(イ)×2+(ロ)+(ハ)+(ニ)×0.5+2.5			
5,227	4,306.5	15	42	10	15	92	94.7	2.0	2.14%

精神障害特例措置対応人数にしております

2. 平成31年度の障害者の採用状況(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

採用時期	人 数	職 種	事 業 場
平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	12	事務スタッフ 等	本社、支社、各店舗 等

3. 令和2年度以降の障害者雇用計画

採用時期	人 数	職 種	事 業 場
令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	20	事務スタッフ 等	本社、支社、各店舗 等

4. 障害者雇用計画実現に向けての取り組み等

(1) 新規雇用のための取り組み等

- ・職員に障害者問題等についての人権研修を実施する。・障害者職業センター、就労移行事業所、定期訪問
- ・各支社と雇用率数値目標を共有し、進捗管理を定期的な報告会で実施する。ハローワーク、合同企業説明会参加等
- ・就労体験実習の受け入れ ・特別支援学校からの採用を進める

(2) 雇用中障害者の継続雇用のための取り組み

- ・随時、面談を行い、職場環境の改善を検討する。 早期退職防止の為、導入研修を十分におこなう。
- ・OJTによる業務理解の促進と業務遂行力の向上をはかる。
- ・通院への配慮および、健康状態に応じた弾力的な勤務の運用を行う。

個人情報保護方針

一般財団法人大阪教育文化振興財団(以下、財団という)は、児童・青少年の健全育成、生涯学習等市民学習の振興及び教育施設等の環境整備に関する事業を行い、個人情報の重要性を認識し、適切に保護することが社会的責務であると考え、個人情報に関する方針を以下のように定め、これを遵守することを宣言いたします。

1. 基本方針

財団は、お客様の個人情報を安全かつ適正に保護するために個人情報保護に関するマネジメントシステムを確立し、継続的改善を行います。また、これを全ての従業員に周知し、お客様の信頼にお応えできるよう努めます。

2. 個人情報マネジメントシステムの目的

- (1) 適切な個人情報の取得、管理および利用基準と、これを運用する規定とします。
- (2) 個人情報への不正アクセス、個人情報の漏洩・滅失または毀損の防止と、継続的な向上・是正のための行動規範、具体的ルールを定めます。

3. 組織活動

- (1) 役員および全ての従業員は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守するとともに、日本工業規格「個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」(JIS Q 15001:2006)に準拠した“個人情報マネジメントシステム”を策定・運用し、個人情報を適切に保護します。
- (2) 個人情報保護管理者を選任し、“個人情報保護マネジメントシステム”の実施、運用に関する責任および権限を与え、業務を実施します。
- (3) 個人情報監査責任者を選任し、“個人情報保護マネジメントシステム”の実施、運用状況に関して定期的な監査を実施します。
- (4) 監査結果・社会情勢・環境の変化等を踏まえて“個人情報マネジメントシステム”を継続的に改善します。
- (5) 取引のある企業及び個人に対し、規定の目的達成のための協力を要請します。

4. 個人情報の取扱い

- (1) 個人情報の取得・利用・提供について

個人情報を取得する際には、お客様に対し利用目的を明らかにし、事業の内容及び規模を考慮した適切な個人情報の取得、利用および提供を行います。取得した個人情報の提供・利用にあたっては利用範囲を限定し、適切な範囲内での取扱いを行い、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行いません。(以下、“目的外利用”という。)また、取得した個人情報の目的外利用をしないよう処置を講じます。

個人情報の利用目的は以下の通りとします。

- (ア) お客様に関する個人情報
 - 1) お客様管理業務のため
 - 2) お問い合わせ・ご相談への対応
- (イ) 取引先各社、他社の役員・社員等に関する個人情報
 - 1) 業務上必要な諸連絡・商談等
 - 2) 取引先情報管理、支払・収入処理
- (ウ) 採用応募者に関する個人情報
 - 1) 採用応募者への採用情報等の提供・連絡
 - 2) 財団での採用業務管理
- (エ) 取引先から委託された個人情報
 - 1) 取引先との間で締結した業務委託契約に基づき託された業務遂行
- (オ) 職員情報
 - 1) 経理・人事・総務・庶務等内部管理業務
 - 2) 権利の尊重について

個人情報に関する個人の権利を尊重し、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守いたします。お客様の個人情報についてご本人様から苦情相談および開示、訂正、削除を求められたときは、合理的な期間、妥当な範囲内でこれに応じます。

- (3) 安全対策の実施について

個人情報の漏えい、滅失又はき損に対して社内体制を確立し、合理的で適切な予防・安全対策を講じます。また、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

5. 個人情報に関する相談窓口

一般財団法人大阪教育文化振興財団 個人情報保護管理者 総務課長 Tel: 06-4963-2527 (月～金10:00～17:00)

平成17年9月1日制定

平成29年9月28日改訂

一般財団法人大阪教育文化振興財団

理事長 小倉 健宏